

わたしの夢 | <第56回> | 涌津小 |

可能性は無限大 人を元気で笑顔にする 仕事を狙いたい



DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、叶えるもの

太田美桜さん

おおた・みお
涌津小6年

学校では、あいさつ運動とたてわり班活動に力を入れています。また、言葉遣いや廊下の歩き方がもっとよくなるように児童会で力を入れています。好きな科目は、国語と歴史。国語は、答えが一つではなく、自分の気持ちにあった答えを考えることができます。歴史は自分の知らない時代の出来事を学べるのが好きです。小学1年から習っているピアノをがんばっています。週2回、教室に通って「ジブシーの踊り」という難しい曲に挑戦しています。将来は、人を元気で笑顔にする仕事を狙っています。どんな仕事にも就けるよう、中学校ではいろいろなことを勉強したいです。

編集後記

▼須川岳には、この時期になるとキツネの雪形が現れます。今年も、例年より早く現れたと思つて、一昨年、撮影した写真の撮影年月日を確認。やはり、1週間ほど早い。記憶より記録が大切です。(伊東吉光)

▼関東大震災では、持って出た家財道具があだとなつて多くの被害が出たという。執着心が生んだ悲劇というべきか。本当に必要なものは何か。派手に散らかる自室を見渡し、厳選の重要性を再確認した。(高橋英義)

▼消防救助訓練の取材。消防隊員に同行してもらい、高さ15mの訓練塔に登りました。足がすくむかと思いきや、平気な自分にびっくり。最近問題になっている「高所平気症」でしょうか。(吉住優)

▼友人の結婚式に出席。ウエディングケーキ入刀で日本刀が登場。結婚式で日本刀を使う友人は2人目。最近の流行なのでしょうか。歴史を学んできた彼女にはお似合いの結婚式でした。幸せな家庭を築いてほしいです。

(荻庄瑤子)

